

未来に向かって その5

遠くで汽笛を聞きながら

作詞：谷村新司

作曲：堀内孝雄

悩み続けた日々が

まるで嘘のように

忘れられる時が来るまで

心を閉じたまま

暮らして行こう

遠くで汽笛を聞きながら

何もいいことがなかったこの街で

俺を見捨てたひとを

恨んで生きるより

幼い心に秘めたむなしい

涙の捨て場所を

さがしてみたい

遠くで汽笛を聞きながら

何もいいことがなかったこの街で

せめて一夜の夢と

泣いて泣き明かして

自分の言葉に嘘はつくまい

ひとを裏切るまい

生きて行きたい

遠くで汽笛を聞きながら

何もいいことがなかったこの街で

自分の言葉に嘘はつくまい。ひとを裏切るまい。生きて行きたい。遠くで汽笛を聞きながら。

愚痴は言わない。憶測で人を判断しない。子供たちを裏切らない。人の悪口を言うことは絶対にしない。怒らない。口角泡を飛ばさない。人を馬鹿にしない。

どれくらいできただろうか。この1か月は、激動の日々であったことは確かだ。まだ、あと20日間は、せめて頑張っていこう。いいことばかりであったこの街で。まだまだこれからである。